



## < 改正経審 自己資本の額 >

7月号号外でお知らせしましたように、7月7日に建設業法施行規則等の改正が官報で公表されました。会社法において、会社が作成すべき計算書類から利益処分（損失処理）計算書が除外され、新たに株主資本等変動計算書、注記表が加えられたことから、キャッシュ・フロー対売上高比率(X3)や自己資本の定義が変更されるのではないかと予想しておりましたが（5月号参照）予想通り、これらの定義が改正されました。平成19年3月期決算までは、移行期間で従来の様式でも審査可能ということで、どちらが有利かとかいろいろなのが耳に入ってきますが、会社が作成する計算書類が新ならば建設業用財務諸表も新で作成し、旧ならば旧で作成することが原則で、点数のよしあしで決まるわけではありません。しかし、今回の改正について説明しなければならない方もいらっしゃるでしょうから、内容について検討してみましよう。今回は、自己資本の額についてです。

法人の自己資本の額は、従前は【図1】の説明のように非常にややこしい表現になっていましたが、もう少し分かりやすくいいますと、基準決算の資本合計の額から基準決算に係る定時株主総会において利益処分により社外へ流出した株主配当金や役員賞与金等を控除した金額（【図1】のAの金額）になります。

一方、新しい自己資本は純資産合計（従来の資本合計）の額が自己資本になります。したがって、新「自己資本の額」の方が点数が高くなります。もっとも実際は、【表1】のように点数が変わらないケースも多いと思われます。なお、従来、利益処分により支給した役員賞与の額と同額を役員賞与に関する会計基準13により（役員）賞与引当金に計上した場合には、自己資本においては新旧の点数が同じになります。（ただし、利益に影響し、点数が下がる場合があります。） WISENET編集部 松村 清（税理士）

【図1】貸借対照表（旧規定）

資産	負債	
	資本	自己資本 A 株主配当金 役員賞与金

従来の自己資本の額 < 自己資本 A = 資本 - (株主配当金 + 役員賞与金 + ... + ...) >  
「基準決算における資本金、新株式払込金（又は新株式申込証拠金）、資本剰余金、利益準備金、任意積立金、土地再評価差額金、株式等評価差額金、自己株式払込金（又は自己株式申込証拠金）及び自己株式の額の合計額からその他資本剰余金の処分により配当を行う場合における当該配当金を控除した額、並びに利益処分（損失処理）における利益準備金、資本金、任意積立金及び次期繰越利益（又は次期繰越損失）の額の合計の額から利益準備金又は任意積立金を取り崩す場合における当該取崩額を控除した額の合計の額（以下「法人自己資本」という。）又は基準決算及び基準決算の直前の審査基準日における法人自己資本の額の平均の額とする。」

【図2】貸借対照表（新规定）

資産	負債	
	純資産	自己資本 B (役員)賞与引当金

新しい自己資本の額 < 自己資本 B = 純資産 >  
「基準決算における純資産合計の額又は基準決算及び基準決算の直前の審査基準日における自己資本の額（基準決算の直前の事業年度の計算書類を改正前の規則（旧省令）に基づき作成している場合は、資本合計の額）の平均の額とする。」

➡ 点数が低くなる  
ことはありません！

(役員)賞与引当金

【表1】

	Y評点への影響
株主配当金なし	変わらず
株主配当金あり	新「自己資本の額」有利
役員賞与なし	変わらず
役員賞与あり 役員賞与引当金なし	新「自己資本の額」有利
役員賞与あり 役員賞与引当金あり	変わらず

弊社 100%出資子会社 **ワイズ公共データシステム株式会社** < 経営状況分析申請 > 受付中！！

詳しい資料請求はこちらまで

お電話 < 026-232-1145 >

e-mail < [info@wise-pds.jp](mailto:info@wise-pds.jp) >

### 財務諸表の新旧対照表がダウンロードできます！！

今回の会社法施行に伴い、建設業提出用の財務諸表が変更になります。主な改正点や財務諸表の新旧対照表は弊社HP(<http://www.wise.co.jp/>)よりご覧頂けます。トップ画面下側の「ニュース」より「会社法施行に伴う建設業法施行規則一部改正について(2006/07/07)」をご覧ください。

Wisdom 資料請求(無償) Wisdom デモ CD 希望(無償)  
送信先宛名変更(右欄に変更後の宛名をご記入ください)  
今後「Wise FAXNET」送信不要 今後「Wise FAXNET」はメールで希望  
返信はこちらまで 0269-65-4745 (FAX)

資料・デモをご希望の方は、下記にご連絡先をご記入下さい。ユーザー様で前回登録時と変更のない場合には、貴社名とご担当者名、TELのみをご記入下さい。

貴社名	
ご担当者様	ご役職・部署名
TEL	FAX
今後メールでの送信をご希望される場合は下記にアドレスをご記入下さい。	
e-mail	

「Wise FAXNET」は経審対策 / 書類作成システム「Wisdom(ウィズダム)」ユーザー様に経審に関する最新情報、経審対策のワンポイントを紹介、月一回の発行となります。内容に関するお問い合わせ、バックナンバーの請求(99年2月号～)は弊社までご連絡下さい。弊社ホームページよりバックナンバーのダウンロードできます(7月号は7月31日より可能)。ログインIDは「1921」です。入力後、[ログイン]ボタンをクリックして下さい。 ワイズホームページ <http://www.wise.co.jp/>